



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

令和4年4月26日
記者発表資料

「オンライン版 黒岩知事と県民との対話の広場」～子どもと語るコロナ～を開催します！

県では、2年以上続くコロナ禍において、子どもたちが置かれた状況と課題を把握するため、知事が直接県民の皆様と意見交換を行う対話の広場を、感染防止等の観点から Web 会議システムを活用して開催します。

1 開催日時

令和4年5月31日（火曜日）18時30分から20時00分

※18時20分から配信を開始します。

2 テーマ

「子どもと語るコロナ」

※新型コロナウイルス感染症の拡大や、それに伴う学校、保育所等の臨時休園、リモート授業、テレワークなどの暮らしの変化が「子ども」の「こころ」と「身体」にどのような影響や変化をもたらしたのか。子ども自身の意見や、医療、保育、子育て支援など子どもと家庭を支える立場からの意見を聴き、「何に困ったのか」「どのような支援が必要か」などについて議論します。

3 開催概要

(1) 形式

知事とゲストとの対面（県庁西庁舎6階 災害対策本部室）及び Web 会議システム（Zoom）を活用したオンラインの併用開催

(2) 参加者

ア ゲスト（対面又は Zoom）6名

国立成育医療研究センター 森崎菜穂医師（別紙参照）

子ども（中学生・高校生及び大学生等）

コロナ禍の保育現場で勤務している保育士

子どもや保護者からの相談に応じている自治体職員

イ 県民参加（Zoom で意見交換）

※YouTube でのライブ配信を行い、Twitter でも意見を受け付けます。

4 参加申込み

(1) 申込方法

5月24日（火曜日）までに、県のホームページ（「対話の広場 オンライン」で検索）から、専用の申込フォームに必要事項を入力してお申込みください。

(定員 300 名 (先着順))

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/h3e/cnt/f300633/p368990.html>



(2) 参加方法

- ・ご自宅等からインターネットにてご参加ください。
- ・参加申込みをされた方には、5月30日(月曜日)までに、申込フォームに入力いただいたメールアドレス宛に参加用 URL 等又は YouTube でのライブ配信先をご案内します。

(3) 参加費

無料

5 取材について

- (1) 事前申込みは不要です。
- (2) 取材受付は 18 時から災害対策本部室前にて開始します。
- (3) Zoom 及び配信映像用のカメラへの映り込みを防止するため、取材当日は職員が指示する範囲内での撮影にご協力をお願いします。
- (4) フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- (5) 災害対策本部室での Zoom のご視聴は、ハウリングが発生する危険があるので、禁止とさせていただきます。Zoom の画面は、同室のマルチディスプレイに映します。
- (6) 仮名で参加されるゲストがいる場合は、その方への取材、撮影はご遠慮ください。
- (7) 終了後、知事がぶら下がり取材に対応します。

<SDGs の推進について>

県では、多様な主体のパートナーシップにより、コロナ禍における様々な社会課題の解決に取り組んでいます。



問合せ先

[対話の広場について]

神奈川県政策局政策部情報公開広聴課

課長 柴田 電話 045-210-3710

広聴グループ 藤井 電話 045-210-3672

[テーマについて]

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

課長 後明 電話 045-210-4660

企画グループ 大山 電話 045-210-4666

もりさき な ほ
森崎菜穂 医師



社会医学研究部 部長

社会医学研究部

胎児期から幼少期の環境が小児及び
成人期の健康に与える影響を調査

東京大学医学部医学科卒(2007年)

専門分野

小児科学および小児社会医学

資格・学位

医師・公衆衛生学修士・医学博士

日本小児科学会指導医・専門医

社会医学系指導医・専門医

国立成育医療研究センターHPより抜粋

(参考) 国立成育医療研究センター
「コロナ×こどもアンケート」について

コロナ禍における、子どもと保護者の生活と健康の現状を明らかにし、問題の早期発見や予防・対策に役立てることを目的として、

国立成育医療研究センター社会医学研究部の研修者・医師有志により、2020年～2021年にかけて「コロナ×こどもアンケート」オンライン調査が実施されました。

「オンライン版 黒岩知事と県民との対話の広場」では、この「コロナ×こどもアンケート」を担当された森崎医師から、コロナ禍による子どもへの心とからだの影響についてお話しいただく予定です。

こどものこころの様子



前回調査より少し改善しましたが、まだ注意が必要です。



オンライン
開催
(Zoom)

テーマ

子どもと語るコロナ

形式：知事とゲストとの対面及び
Web会議システム（Zoom）を活用したオンラインの併用開催

2022 **5/31** (火) 18:30～20:00（配信開始18:20）

コロナ禍における暮らしの変化が「子ども」の「こころ」と「身体」にどのような影響や変化をもたらしたのか。意見を聴き、「何に困ったのか」「どのような支援が必要か」などについて議論します。皆様もオンラインで知事と対話してみませんか。

参加者募集中

参加費無料

ゲスト(対面・Zoom)

国立成育医療研究センター森崎菜穂医師
子ども(中学生・高校生及び大学生等)
コロナ禍の保育現場で勤務している保育士
子どもや保護者からの相談に応じている自治体職員



zoom

県民参加（Zoomで対話）

※YouTubeでのライブ配信を行い、
Twitterでも意見を受け付けます。

対話の広場 オンライン

検索



■参加申込み

5月24日(火)までに、以下のURLからお申込みください。
(定員300名(先着順))

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/h3e/cnt/f300633/p368990.html>



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県

